

学生時代、ほとんどの方々がテストのたびに必死に単語を覚えたものです。しかし、TOEIC のための単語学習は、学生時代の学習と同じではありません。では、どのように学習を進めるのが効率的・効果的なのでしょう。TOEIC では単語の意味を解答する問題は出題されませんし、単語を書かせる問題もないという点が、学生時代の単語学習との大きな違いです。つまり、単語のスペルを覚え、単語の意味を書き出せるほど覚える必要はないということです。ただし相対的に重要になってくることはその文での単語の「意味と使い方」がわかることと単語を正確に「発音」できるということです。単語を正確に「発音」することができて初めて「聞き取る」ことができるからです。

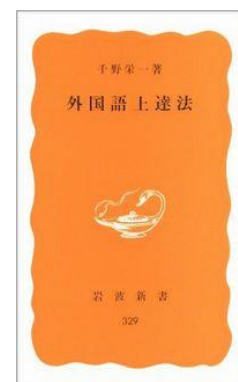
TOEIC 頻出単語の特徴

次に、英検や TOEFL で必要とされる単語の 5,000 語と、TOEIC600 点到達のために必要とされる単語 5,000 語は同じですか？と聞かれたら、それも違います。英検では幅広いジャンルの語彙力が必要ですし、TOEFL では、英語圏の大学レベルでの英語コミュニケーション力、つまり講義についていくための学術的な文献を英語で読解できる英語力が試されます。それに対して TOEIC は、学術的な内容は出題されず、広告や社内通達、仕事関係の e メールや同僚とのコミュニケーションなど、一般的なビジネスでの英語コミュニケーション力が試されることとなります。これが TOEIC 頻出単語の 2 つ目の特徴です。

TOEIC に出題される単語は他と比べて範囲が限られているので、単語を絞った学習が出来ます。TOEIC スコアアップだけを目標とするのであれば、TOEIC に出てくる単語に絞って単語学習をすることが、スコアアップの近道だと言えます。

「これで十分」

「いささか名のあるヨーロッパのレストランで食事をすると、ウェイターが寄ってきて注文をとる。このウェイターは日本人とは英語で、ドイツ人とはドイツ語で、フランス人とはフランス語で対応する。ときにはイタリア語やスペイン語まで守備範囲に入っている人もいる。これを眺める日本人は、これらウェイター、しかもあまり年をとっていないウェイターのポリグロットぶりにびっくりする。このとき、われわれは一つの魔術に陥っているのである。（略） すなわち、



この人たちは英語でエリオットを読み、フランス語でサルトルを論じ、ドイツ語でトーマス・マンを楽しむという人たちではない。自分の職業に必要な最小限の知識を備えているにすぎない。これで十分なのであり、ここに語学上達の一つのヒントがある」

「外国語上達法」千野栄一著 岩波新書より引用

サッカー日本代表の、本田圭佑選手の英語。発音はコテコテのジャパニーズイングリッシュで、文法だって少々怪しいですが、それでも当時このチーム（オランダ・VVV フェンロー）で「カイザー（皇帝）」と称されるほどのチームの中心選手であり、外国人ながらキャプテンとしてチームをまとめ上げていたのです。つまり、彼は通訳でも語学教師でもなくサッカー選手なのだから、「これで十分」。

さらに直近のニュースを紹介すると、[ビーナスさんのフェイスブックから拡大する](#)

公開日：2018/11/21

アンコールワットで 12 種類の言語を使い分けていた土産売りの少年、ネット拡散で奨学金を得る 12 カ国語以上ペラペラ カンボジア 9 歳少年がアジアで大評判 カンボジアの露店売りの少年が、12 カ国以上の外国語を流ちょうに操る。そんな動画が、アジアを中心にセンセーションを巻き起こしている。



旅行ブロガーのビーナスさん（写真右）が 11 月 9 日にフェイスブックに投稿した記事によると、タクシン君（9 = 同左）は、アンコール遺跡のタ・プローム寺院でこまごまとした土産品を売っている。最初、ビーナスさんに広東語で話しかけてきて、「ボクは広東語、中国語、英語、タイ語、日本語、韓国語、フランス語、スペイン語……12 カ国語以上話せるよ」と豪語した。ビックリしてスマホで録画し始めたビーナスさんを相手に、タクシン君は中国語、フランス語、広東語、日本語、英語などで土産品を売り込む。

ビーナスさんも数カ国語が話せるようで、日本語で「これ（の値段）は分かりません」と聞くと、タクシン君は「これは 1 個、1 ドル。お姉さん、かわいいね〜。この笛は 1 個、1 ドル」などと答えている。「先に女の子の露店売りからお土産を買ってしまったの」と断るビーナスさんに、タクシン君は、きれいなボーイソプラノで中国語のヒット曲を歌って食い下がり、ついにいくつかのお土産を売るのに成功した。この動画は、11 月 20 日の時点で約 3 万 4 0 0 0 人にシェアされるなど急拡散。

香港の英字紙「サウスチャイナ・モーニング・ポスト」（11 月 17 日付電子版）による

と、タクシン君は学校に行っておらず、客とのやり取りだけでこれだけの言葉を覚えたというから、スゴイ才能だ。また、別の動画では「お金を貯め、勉強し、将来は北京の大学に行きたい」と夢を語っている。

中国のあるテレビ局は、タクシン君の美声に注目。彼と家族を北京に招待し、自局のオーディションに参加させる予定だという。また、カンボジアの赤十字は、タクシン君とその兄弟が小学校に行く学費を寄付することにしたという。これは、再引用・・・「自分の職業に必要な最小限の知識を備えているにすぎない。これで十分なのであり、ここに語学上達の一つのヒントがある。」少年にとって土産品を売り込むには必要な技能であり「これで十分」なのである。

2. TOEIC スコアアップと単語力

一般的に TOEIC600 点獲得するには **5,000** 語、730 点（企業が求めるレベル）には **8,000** 語、850 点には **10,000** 語とも言われています。もちろん単語力だけで計れるものではありませんが、意味をつかめる単語が多ければ多いほど、リーディングがスムーズに運ぶことは事実です。読解スピードも上がります。TOEIC に関してだけでなく、英語力アップに語彙力がかかせないことは、誰でも感じるのだと思います。英語力の高い人は語彙力があるとも言えますし、逆に言えば、語彙力がなければ高い英語力をつけることも難しいでしょう。では、語彙力をつけるとはどういうことでしょうか。

例えば、I study English every day. というフレーズ。使われている 5 つの単語の意味を知っているだけではなく、I の主語としての役割、study の動詞としての役割、English の目的語としての役割など、見ただけで理解できているはずですが、バラバラに覚えた「単語力」をこのように、それぞれの役割を把握できるような「語彙力」にしていくことが、英語を使いこなすための目標となります。もちろん、簡単なことではありません。最初は、暗記一辺倒になってしまっても構いません。むしろ非ネイティブの私たちには、暗記も大切な学習です。学習の過程で、その暗記した単語に出会った時、文章の中でその単語の意味とニュアンスをつかみ、生きた使い方を学ぶことができます。その繰り返しで、一つ一つの単語を徐々に自分のものとしていくしかありません。そのような語彙力をつける学習ができれば、単語学習を、更なる英語力アップ、TOEIC スコアアップに繋げていくことができるでしょう。